

朝日放送グループホールディングス株式会社
2023年3月期 第2四半期 決算説明会資料

2022年11月21日

ABC

ABC Hall
River Deck →

ABC

証券コード：9405

報告内容

- 23年3月期第2四半期 決算概要
 - ・ 連結業績とセグメント情報 …P.3
 - ・ 朝日放送テレビの業績について …P.11

- ▽ 参考資料 …P.22
 - 設備投資額と減価償却費／主なグループ会社の業績
 - 世帯視聴率／ANNネットワーク

連結業績について

朝日放送グループホールディングス(株)
代表取締役社長
沖中 進

連結業績

(単位：百万円)

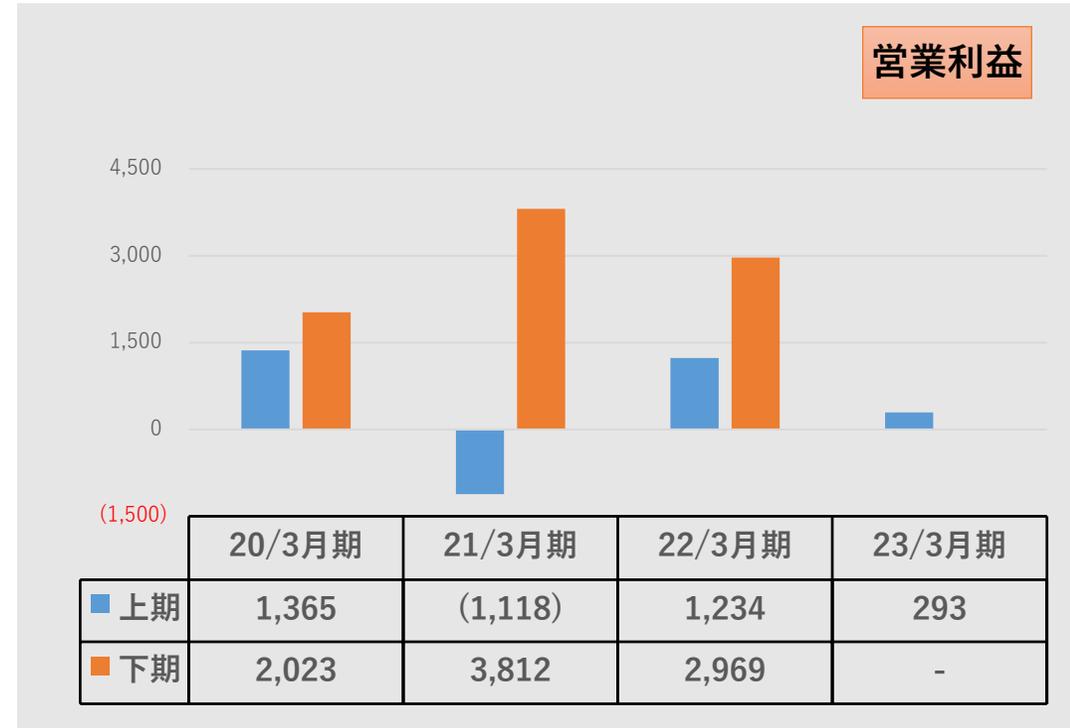
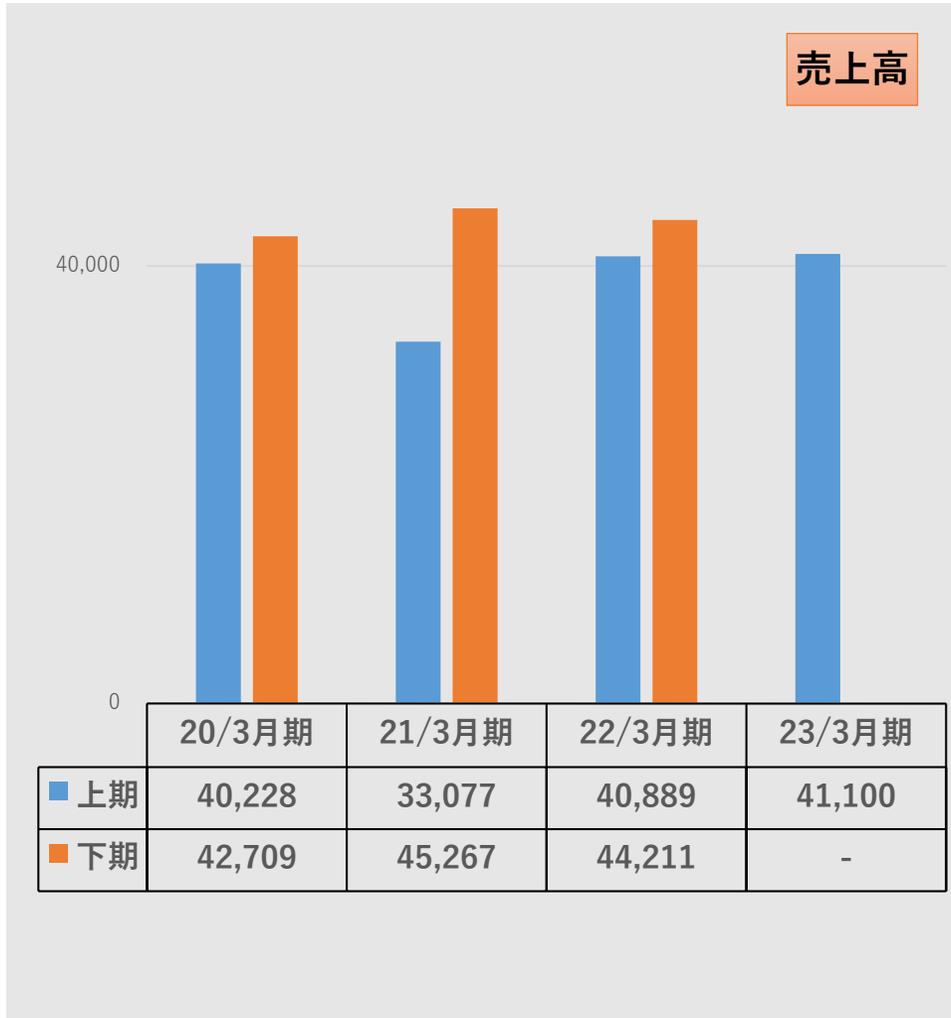
		22/3 上期	23/3 上期	前年同期比	増減率
売上高		40,889	41,100	210	0.5%
営業費用		39,654	40,806	1,151	2.9%
内訳	売上原価	27,723	28,121	397	1.4%
	販管費	11,930	12,684	753	6.3%
営業利益		1,234	293	△940	△76.2%
経常利益		1,539	479	△1,060	△68.9%
親会社株主に帰属する当期純利益		1,133	403	△729	△64.4%

<増収減益>

- **コンテンツ事業が好調で増収**
- 一方で費用は、**コンテンツ開発に関わる償却負担が増加し、減益**

連結業績の推移

(単位：百万円)



ポイント

当社の業績は上期より下期に大きく伸びる傾向があり、特にコロナ禍の直撃を受けた、2021年3月期以降の営業利益は、下期の比重が非常に大きい。

セグメント情報

(単位：百万円)

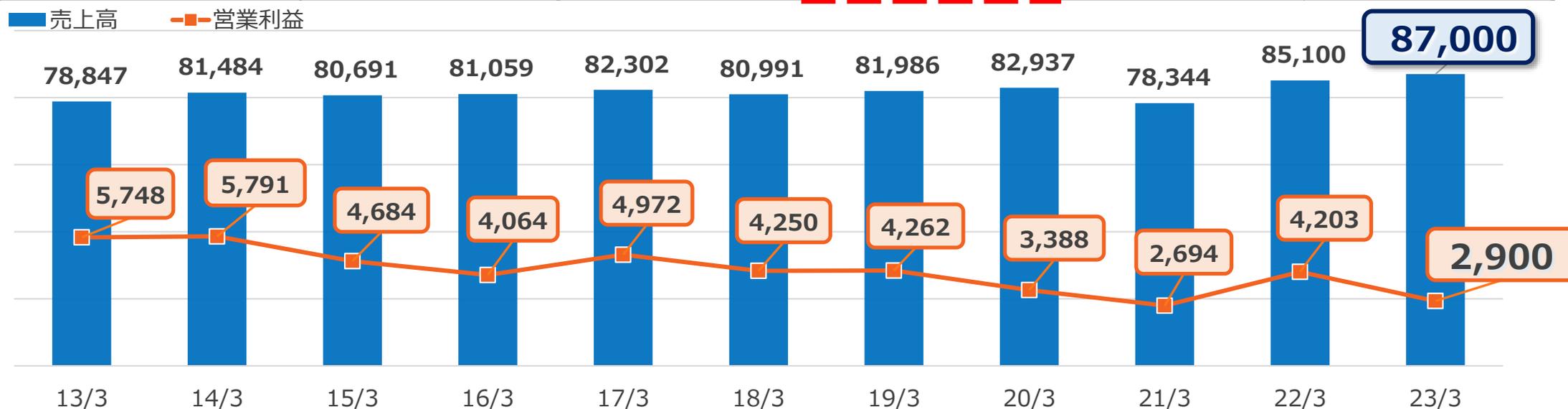
売上高		22/3 上期	23/3 上期	前年同期比	増減率
放送・コンテンツ		33,954	34,482	527	1.6%
内訳	放送	26,215	26,468	252	1.0%
	コンテンツ	7,719	7,987	268	3.5%
	その他	19	26	7	37.7%
ライフスタイル		6,934	6,617	△317	△4.6%
内訳	ハウジング	5,215	4,476	△738	△14.2%
	ゴルフ	410	484	73	18.0%
	通販	1,064	1,471	407	38.3%
	その他	244	184	△59	△24.5%
営業利益		22/3 上期	23/3 上期	前年同期比	増減率
放送・コンテンツ		962	407	△554	△57.6%
ライフスタイル		412	118	△294	△71.4%
その他調整額		△140	△232	△91	-

2023年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	22/3 (実績)	23/3 (5月時点)	23/3 (11月修正)	前期比	増減率
売上高	85,100	91,000	87,000	1,899	2.2%
営業利益	4,203	4,000	2,900	△1,303	△31.0%
経常利益	4,792	4,500	3,400	△1,392	△29.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,671	2,900	2,200	△471	△17.6%

■ 売上高 - - - 営業利益



セグメント別 業績予想

(単位：百万円)

売上高		22/3 実績	23/3 予想 (11月修正)	前期比	増減率
放送・コンテンツ		71,348	71,800	451	0.6%
内訳	放送	56,130	55,400	△730	△1.3%
	コンテンツ	15,170	16,100	929	6.1%
	その他	47	300	252	530.9%
ライフスタイル		13,751	15,200	1,448	10.5%
内訳	ハウジング	9,825	9,600	△225	△2.3%
	ゴルフ	854	900	45	5.4%
	通販	2,694	4,100	1,405	52.2%
	その他	377	600	222	59.0%

営業利益		22/3 実績	23/3 予想 (11月修正)	前期比	増減率
放送・コンテンツ		3,654	2,400	△1,254	△34.3%
ライフスタイル		874	800	△74	△8.5%
その他調整額		△325	△300	-	-

サステナビリティ関連の取り組み

フードロス削減ECサイト「ロスマイル」を10月から開始



グループのワンデイデザイン社が、賞味期限間近やパッケージ破損などでこれまで廃棄されていた食品を最大66%オフで提供するフードロス削減事業を開始。ECサイト「ロスマイル」(<https://lossmile.jp/>) を10月に立ち上げ、運営開始。

関西で活動する社会起業家に出資する新ファンドを組成。フードロス削減PF運営会社へ出資



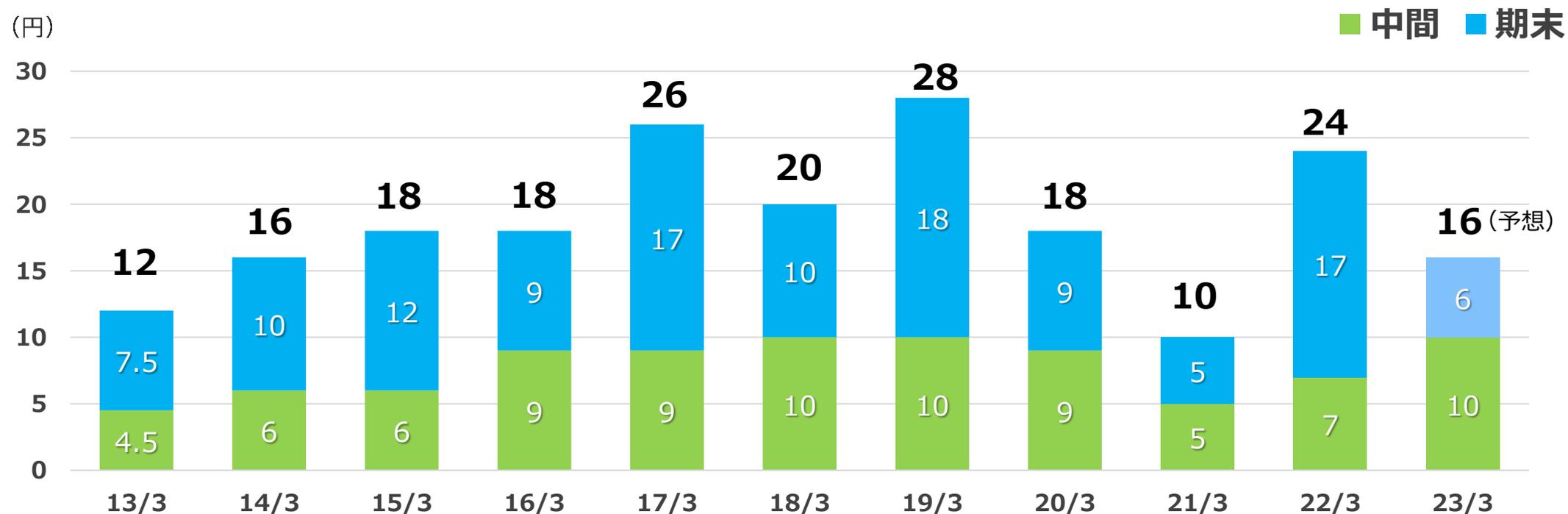
ホールディングス社とグループのABCドリームベンチャーズは、関西の持続可能な社会実現に向け、「ソーシャルインタラクティブデザインファンド」を組成。第一号案件として、作り手と食べ手をつなぎ、フードロスを削減する通販プラットフォームを運営する(株)ロスゼロ(本社:大阪市西区、代表取締役社長 文美月)に出資。

放送事業3社でSDGs達成に向けた取り組みアスミライブプロジェクトを推進



放送を通してSDGsの存在や内容を広く紹介して具体的な行動につなげていくことを掲げテレビ社が取り組んできた「アスミライブプロジェクト」に、ラジオ社とスカイA(CS放送)の2社が参画。SDGs達成に向けた取り組みを更に推進。

配当について



株主還元について、当社は財務体質の強化・維持と、企業価値の向上および成長戦略のための投資とのバランスを常に考え、連結配当性向30%を目途として、継続的・安定的かつ柔軟に決定しております。

このため、2023年3月期については、中間配当10円、期末配当を6円とし、1株あたりの年間配当を16円と予想しております。

朝日放送テレビの 業績について

朝日放送グループホールディングス(株) 代表取締役副社長
朝日放送テレビ(株) 代表取締役社長
山本 晋也

朝日放送テレビ 業績

		22/3 上期	23/3 上期	前年同期比	増減率
売	上 高	26,197	26,859	662	2.5%
営	業 費 用	25,833	26,484	651	2.5%
内 訳	売 上 原 価	16,285	16,588	302	1.9%
	販 管 費	9,547	9,895	348	3.6%
営 業 利 益		363	375	11	3.0%
経 常 利 益		420	604	183	43.7%
当 期 純 利 益		261	339	78	29.9%

		22/3 上期	23/3 上期	前年同期比	増減率
番	組 費	7,834	7,862	27	0.4%

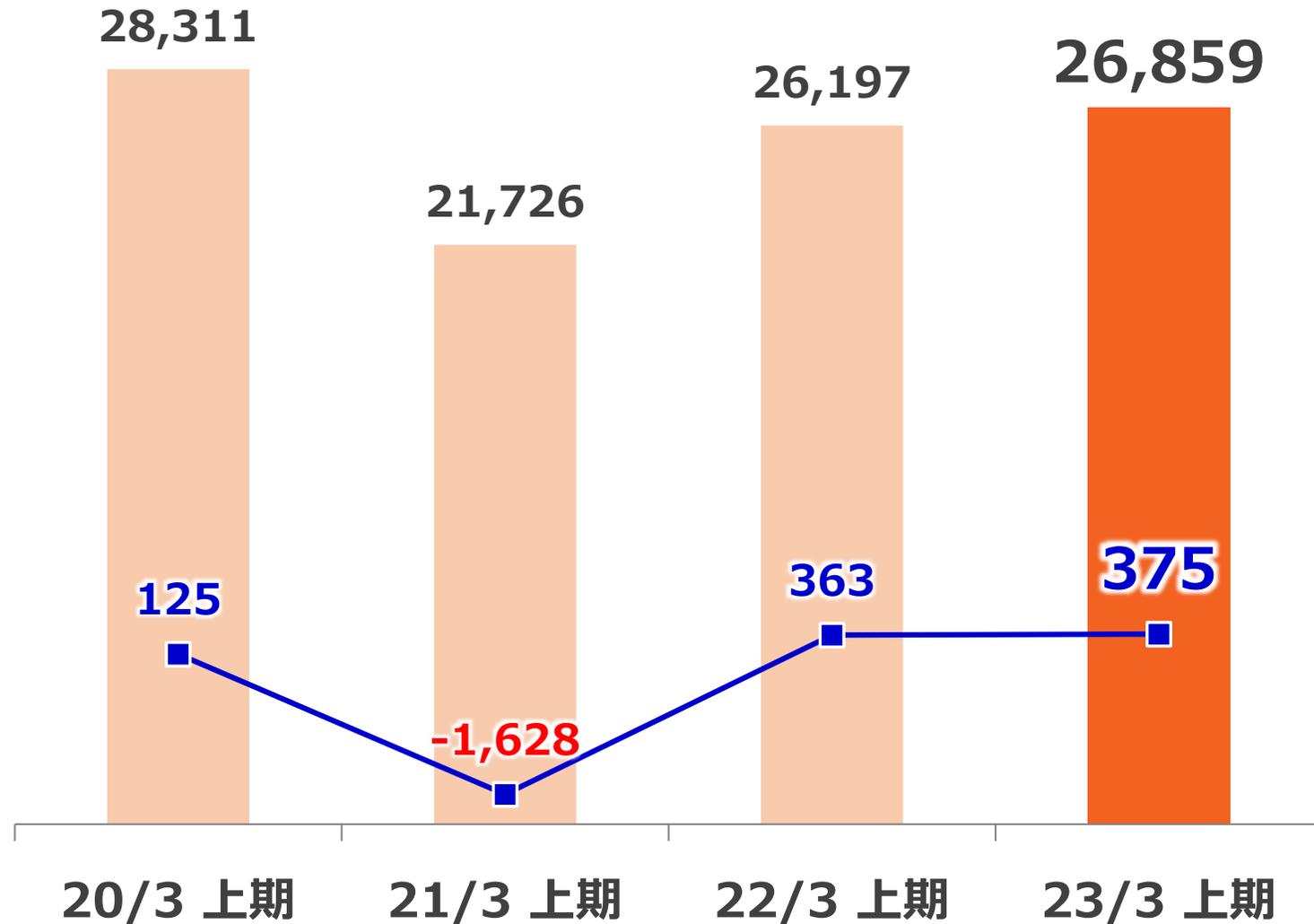
<増収増益>

- **コンテンツ収入が好調で、増収**
- 費用については、**コンテンツ売上増に伴う原価増や減価償却費増で支出が増えたものの、収入が上回り、増益**

朝日放送テレビ 業績の推移

(単位：百万円)

売上高 ■ 営業利益



ポイント

テレビ広告収入だけに頼らない
収益構造改革を推し進め、
売上を維持し、利益を確保

朝日放送テレビ 収入の内訳

(単位：百万円)

	22/3上期	23/3上期	前年同期比	増減率
放送収入	23,463	23,317	△146	△0.6%
コンテンツ収入	2,570	3,400	830	32.3%
その他の収入	163	140	△22	△13.5%

- **放送収入**※連結業績の放送事業に計上
放送を通じて得られる広告収入が中心（「放送」の見逃し配信であるTVer収入は含む）
- **コンテンツ収入**※連結業績のコンテンツ事業に計上
映像・イベントなどの「コンテンツ・IP」を多角的に制作・展開することで得られる収入
（系列局への番組販売、バーチャル高校野球などテレビ番組から派生するコンテンツ展開含む）

※放送収入の詳細は次ページ以降に記載

朝日放送テレビ 主な「放送収入」の推移

(単位：百万円)

	20/3 上期	21/3 上期	22/3 上期	23/3 上期
ス ポ ッ ト	15,340	11,045	14,178	14,208
ネットワーク (タイム)	6,581	6,202	5,858	5,581
ローカル (タイム)	3,251	2,673	2,859	2,985
テレビ動画配信 (主にTVer配信)	84	97	249	254

■ スポット

- ・前年同期比 0.2% ↑
- ※詳細は次ページ以降に記載

■ ネットワーク (タイム)

- ・前年同期比 4.7% ↓
- ・全国ネット番組枠減

■ ローカル (タイム)

- ・前年同期比 4.4% ↑
- ・「おはよう朝日です」関連イベント、単発番組等が好調

■ テレビ動画配信 (主にTVer配信)

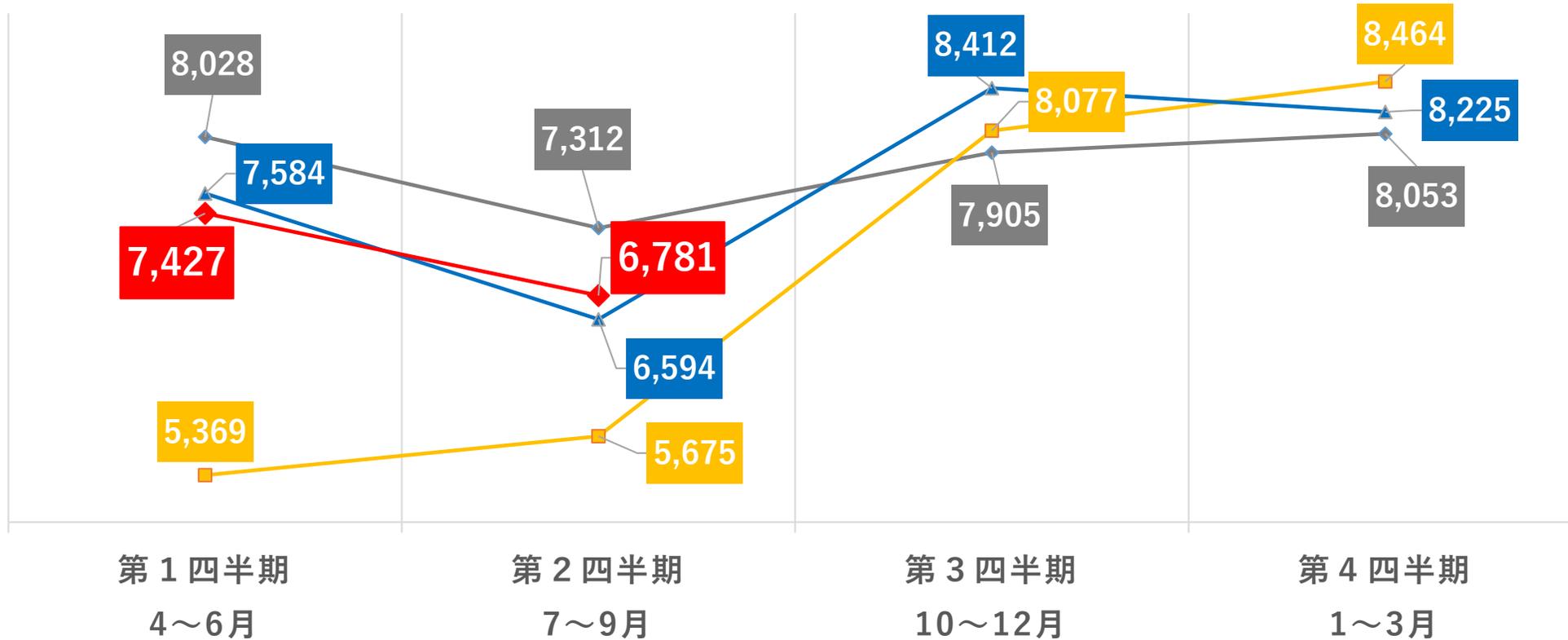
- ・前年同期比 1.7% ↑
- ・7月クールドラマ配信が好調
- ・高校野球関連等TV連動企画増

* 22年3月期以降のネットワーク (タイム) 収入は、収益認識基準適用に伴う影響があります。

テレビ事業 スポット収入（四半期毎の推移）

◆20/3期 ■21/3期 ▲22/3期 ◆23/3期

（単位：百万円）



年度初めから、円安・物価高で一部広告主が出稿に消極的になる中、
 第1四半期は前年同期比97.9%、第2四半期は前年同期比102.8%、
上期全体で前年同期比100.2%を確保（上期の地区投下は前年同期比96.9%）

朝日放送テレビ スポット収入 (業種別20位まで)

業種	22/3 上期		23/3 上期	
	増減率	構成率	増減率	構成率
交通・レジャー・外食・サービス	154.5%	12.1%	115.8%	14.0%
食品	109.6%	10.0%	93.9%	9.4%
飲料・アルコール飲料	139.2%	9.8%	93.3%	9.1%
薬品・医療用品	113.8%	7.6%	109.9%	8.3%
家電・コンピュータ	168.4%	7.5%	96.9%	7.2%
情報・通信	154.0%	8.4%	84.5%	7.1%
趣味(映画・ゲーム・音楽など)	167.5%	6.4%	85.3%	5.4%
金融	98.6%	4.5%	119.5%	5.4%
自動車	108.9%	5.6%	82.7%	4.6%
化粧品・トイレタリー	130.6%	6.0%	75.7%	4.6%
出版	180.3%	3.4%	123.5%	4.2%
官公庁・政治団体	103.5%	3.6%	103.8%	3.7%
通信販売	81.2%	2.7%	130.9%	3.6%
住宅・不動産・建設	130.7%	2.8%	128.8%	3.6%
家庭用品	140.2%	2.2%	90.5%	2.0%
ファッション(衣料・貴金属など)	123.5%	2.2%	91.7%	2.0%
エネルギー・機械・素材	70.3%	1.3%	148.6%	1.9%
流通	130.7%	1.5%	98.8%	1.5%
運輸・事業・イベント	113.9%	1.1%	103.7%	1.2%
各種団体(法律事務所など)	129.1%	1.1%	86.0%	1.0%
その他	97.84%	0.1%	218.8%	0.3%
合計		100.0%		100.0%

22年4月～9月*関西地区【個人全体】視聴率

(*2022年4月4日～2022年10月2日)

(出典：ビデオサーチ)

	全日 (6-24時)	ゴールデン (19-22時)	プライム (19-23時)	プライム2 (23-25時)
1	YTV 3.8%	YTV 6.2%	YTV 6.0%	YTV 3.3%
2	ABC 3.5% (-0.4)	ABC 5.3% (-0.6)	ABC 5.5% (-0.7)	ABC 2.8% (-0.1)
3	KTV 3.3%	KTV 5.0%	KTV 5.0%	MBS 2.4%
4	MBS 3.0%	NHK 4.9%	MBS 4.6%	KTV 2.3%
5	NHK 2.7%	MBS 4.6%	NHK 4.2%	NHK 0.9%

■ABC (テレビ朝日系) ■MBS (TBS系) ■KTV (フジテレビ系) ■YTV (日本テレビ系) ■NHK

※ () 内は前年同期比

2022年度上期の成果

4月からU49を意識した番組編成に

*U49：49歳以下をターゲットとするABCテレビの独自指標



- ▶「**DAIGOも台所**」（月～金曜 午後1:30～1:45放送）
料理初心者のDAIGOによる料理番組。レシピ本の出版やミールキット発売など新規取り組みも。
- ▶「**朝だ！生です旅サラダ**」（土曜あさ 8:00～9:30放送）
KAT-TUNの中丸雄一がニッポンの魅力を再発見する新コーナーのリポーターとしてレギュラー出演。
- ▶「**新婚さんいらっしゃい！**」（日曜お昼 0:55～1:25放送）
藤井隆・井上咲楽というフレッシュなコンビがMCに。SNSやニュース配信等での取り上げも。
- ▶「**newsおかえり**」（月～金曜 午後3:45～7:00放送）
「毎日のおかえりが家族をもっと家族にする」をテーマにニュースから旬なスポットなど身近な話題をお届け。

放送に加えて、リアル、配信等タッチポイント拡大の取り組み



- ▶人気の情報番組「おはよう朝日です」リアルイベント「おは朝パーク」を開催
9月23日（金・祝）～25日（日）の3日間、大阪・千里万博記念公園にて開催。のべ2万6千人が来場。
- ▶「**バーチャル高校野球**」2つのプラットフォームで展開、地方大会も拡充
高校野球をいつでもどこでも楽しめるインターネットサービスとして2015年から朝日新聞社と共同で実施している配信サービス。今回から配信プラットフォームも2つになり、地方大会を含めて3200以上の試合を配信。

2022年度下期の取り組み

U49を意識したコンテンツ展開を推進



▶ ナイトinナイト 「これ余談なんですけど…」

(水曜よる11:17～深夜0:17放送
※11月2日スタート)

「M-1グランプリ」ファイナリスト&「キングオブコント」王者の人気お笑いコンビ「かまいたち」がMCのトーク番組。

2021年1月から半年間深夜で放送し、SNSで大きな反響があった番組を11月から人気深夜バラエティ番組枠でレギュラー編成。

▶ 「ドラマL 推しが武道館いってくれたら死ぬ」

(日曜よる11:55～深夜0:25 ※10月9日スタート)

累計発行部数100万部を突破、2020年1月にはアニメ化された大人気作品をドラマ化！元乃木坂46の松村沙友理が地上波連ドラ初主演。



©A/T,O・A

▶ 「ドラマ+ 青春シンデレラ」

(日曜深夜0:25～0:55 ※10月16日スタート)

電子漫画アプリ「マンガMee」で累計7000万PV越えを記録した大人気少女コミックスを若手注目女優・久間田琳加の主演ドラマ化！東京各局のゴールデン、プライムタイム放送のドラマがTVer配信ランキング上位を占める中、関西深夜ローカル放送ながら8位にランクイン。



年末は、もちろん「M-1グランプリ2022」

▶ 史上最多の7261組がエントリー！決勝戦は12/18（日）

YouTube、GYAO！をはじめとした各配信プラットフォームでのコンテンツ展開を含め、今年も各種展開を予定。



參考資料

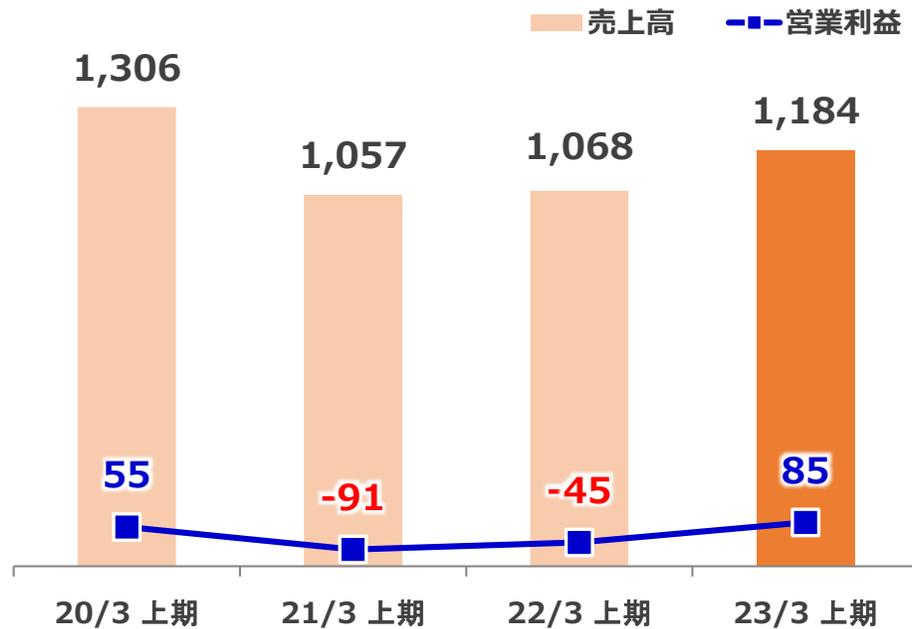
設備投資額と減価償却費

	22/3 上期		23/3 上期	
	連結	ABCテレビ	連結	ABCテレビ
設備投資額	33億円	28億円	25億円	2億円
減価償却費	16億円	8億円	19億円	9億円

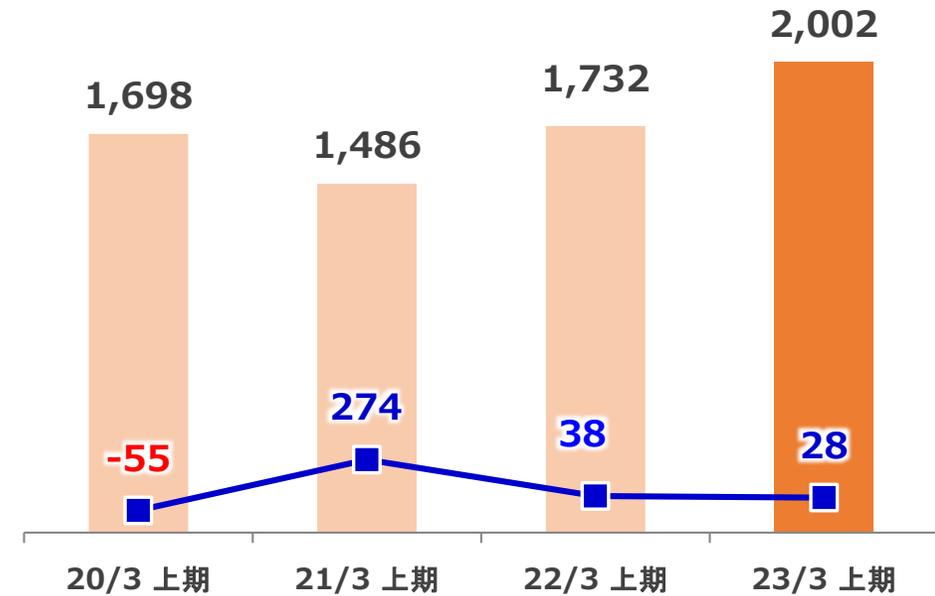
(億円未満を四捨五入)

主なグループ会社① <放送事業>

朝日放送ラジオ



スカイA (CS放送)



主なグループ会社② <コンテンツ事業>

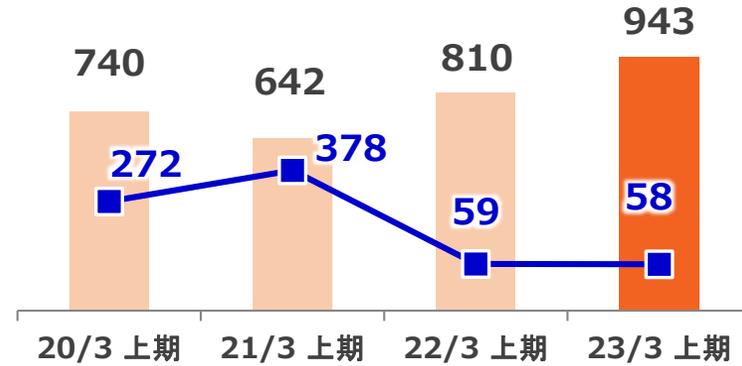
(単位：百万円)

ABCフロンティア

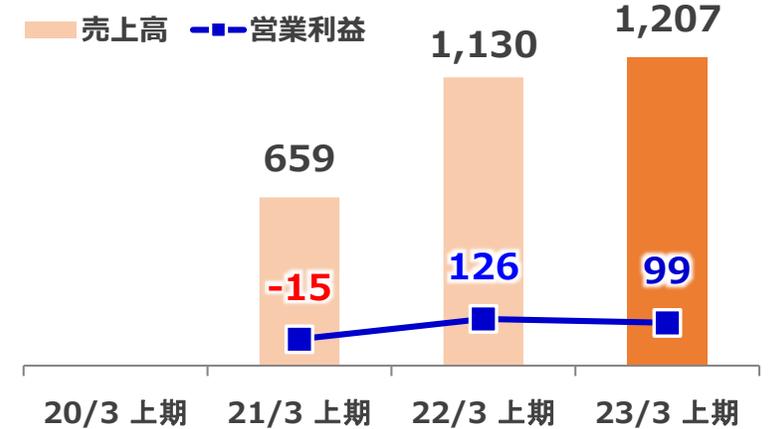
22/3月期から
子会社のABCアニメーションを
分割し再編したため、
21/3月期以前の数字は
ありません



ABCアニメーション



マッシュ



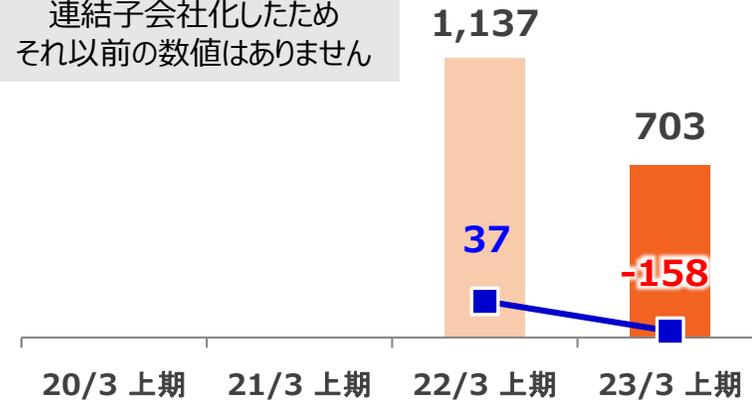
DLEグループ^o (DLE/ちゅらっぶず/AMIDUS.等連結)

(株)DLE決算資料から抜粋
詳細はDLE決算発表を
ご参照ください



SILVER LINK.

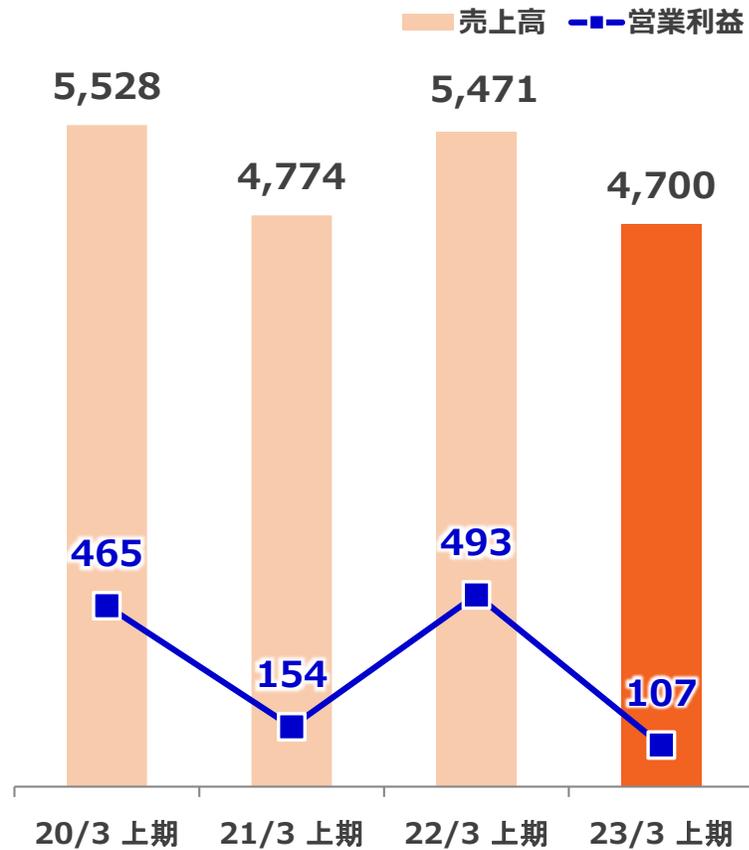
2020年10月から
連結子会社化したため
それ以前の数値はありません



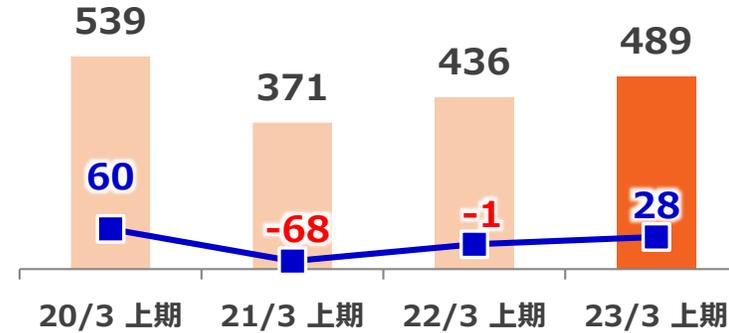
主なグループ会社③ (ライフスタイル事業)

(単位：百万円)

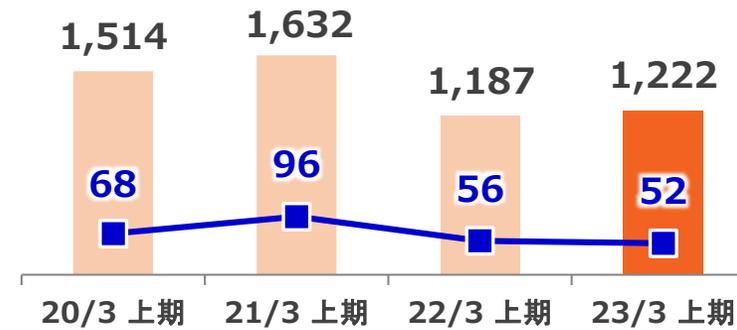
ABC開発



ABCゴルフ



ABCメディアコム



22年4月～9月*関西地区【世帯】視聴率

(*2022年4月4日～2022年10月2日)

(出典：ビデオサーチ)

	全日 (6-24時)	ゴールデン (19-22時)	プライム (19-23時)	プライム2 (23-25時)
1	YTV 6.8%	YTV 9.8%	YTV 9.6%	YTV 6.1%
2	ABC 6.3% (-0.8)	ABC 9.1% (-1.1)	ABC 9.5% (-1.2)	ABC 5.2% (-0.3)
3	KTV 5.8%	NHK 8.7%	KTV 8.1%	MBS 4.5%
4	MBS 5.4%	KTV 8.0%	NHK 7.6%	KTV 4.3%
5	NHK 5.0%	MBS 7.5%	MBS 7.5%	NHK 2.0%

■ABC (テレビ朝日系) ■MBS (TBS系) ■KTV (フジテレビ系) ■YTV (日本テレビ系) ■NHK

※ () 内は前年同期比

ANNテレビネットワーク

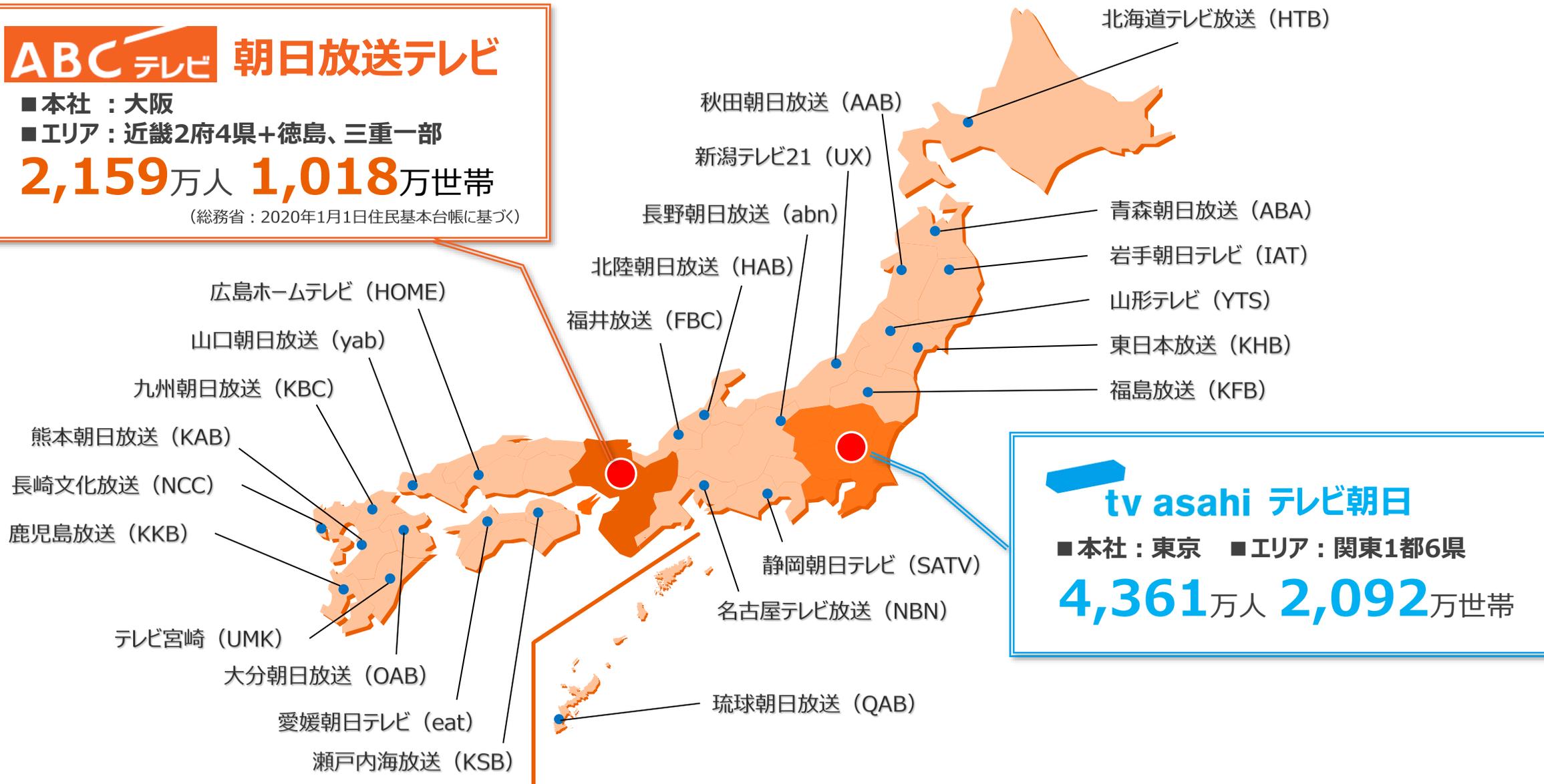
ABC テレビ 朝日放送テレビ

■本社：大阪

■エリア：近畿2府4県+徳島、三重一部

2,159万人 **1,018**万世帯

(総務省：2020年1月1日住民基本台帳に基づく)



tv asahi テレビ朝日

■本社：東京 ■エリア：関東1都6県

4,361万人 **2,092**万世帯

本資料に関するご注意

本資料に記載している当期の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づく判断及び日本経済は緩やかに回復していくという想定に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。今後の国内外の景気動向に加え、新型コロナウイルス感染症の収束時期や影響範囲等の外的要因により大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表します。

会社情報サイト



<https://corp.asahi.co.jp>

これまでの決算短信、有価証券報告書、コーポレートレポート(統合報告書)などを掲載し、IRサイトの充実にも努めております。ぜひご覧下さい。